

僕らの仕事

Miyaji LaVita Our Works

インテリアデザイン事業

～商品販売からトータルデザインへ～

執行役員 インテリアデザイン担当室長 山本行洋

当社のインテリアデザイン事業は、2006(平成18)年の経営構造改革【第三創業・Next30】から本格的にスタートしました。その中心となる役割を担うのがインテリアデザイン担当室です。

従来の照明器具やカーテン、エアコンなどの商品販売から、光環境・空気環境・内装材やカラーデザインによって空間をトータルにデザインすることへの変革でした。

「Miyajiインテリアデザインは、「心地よいデザイン」。光で人の心を包み癒し、時には活動的にときめかせ、カラーデザインや快適な空気環境をプラスして、心地よい空間づくりを目指します。住空間や商空間、インテリアのデザインと機能をトータルに創造します」がスタート時のコンセプトであり、光を中心としたデザインをベースに、マンションのモデルルームや戸建住宅のインテリアデザインに取り組み、年間200件程の実績を積み重ねてきました。

その後、「粋なデザイン」を目指し、商業施設のデザインを目指した矢先、デンタルクリニックの移転の話が飛び込んで来ました。それは、高知市の5階建ての中古ビルをデンタルクリニックにリニューアルデザインするというビッグプロジェクトでした。当然ながら大手ゼネコンや医療機器メーカーとのデザインコンペとなり、熾烈な競争となりました。「高知でも東京並みの歯科医療」を志す院長ともヒアリングを何度も繰り返し、2階はスタイリッシュモダン、3階にはナチュラルモダンのテイストで待合サロンを設け、2つのフロアをらせん階段でつなげるデザインとしてプレゼンに臨みました。

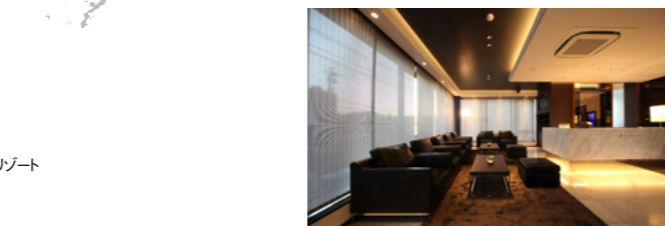
そしてプレゼンの当日、私は驚かされることになります。院長室の壁の「私の夢」と書かれた貼り紙には、何と！私がプレゼンに採用した施工事例とまったく同じ写真があったのです。言うまでもなく施工は当社に決まりました。

その後、建物の内外装やサイン、創作家具、照明から空気環境、植栽、衛生設備、防災設備等のデザインを終え、2ヵ月というタイトな工期を院長との信頼関係で乗り切り、2012(平成24)年2月に見事完成しました。「やはり、宮地電機さんに頼んで良かった!」の言葉を聞いて、ホッと胸をなでおろしたことを覚えています。



ソフィアデンタルクリニック

石垣リゾート



さらに、最大規模のデザインとなる社内を横断したプロジェクトも行いました。香川施設・住環境営業課、インテリアデザイン担当室、情報開発室の3つの部署がそれぞれの力を集結し、2013(平成25)年11月に完成した「石垣リゾート」のライティングデザインです。美しい海と珊瑚礁に囲まれた南風の薫る石垣島の施設には、リゾートならではのオリジナルデザインの照明器具を採用することが決定していました。そこで専門的なプロジェクトチームを結成し、3DCGのシミュレーションや、模型による検証を繰り返しながら最新のLED光源を使ったオリジナル照明器具を完成してゆきました。施工においても、プールに設置するLEDフルカラー光ファイバーや、ピロティのアーチ型オリジナル照明など、特殊な器具の設置工事やライティング調整は、すべて当社で行いました。

ご存知のとおり、石垣島は四国から遠く南に1,500kmも離れた島であり、台風シーズンには仕事もままならず、海運による納入や現場での施工は大変なものでした。

完成後、ロマンティックな夕暮れ時の幸せ100%のカップルの姿や、プールではしゃぐ楽しさいっぱいの子どもの姿を見ると、これまでの苦労も忘れてしまう程で、その光景を満足そうに見ながらうなずくオーナーの笑顔がとても印象的でした。

これからも「すべてはおお客様の笑顔のために」をキーワードに、お客様にとっての心地よい空間づくりをお手伝いして参ります。



左からインテリアデザイン担当室 山本行洋 永易賢一 / 情報開発室 岡林由記